

学生の声の一部

～令和2年度出前講座より～



講義情報
講師業種:人材育成
テーマ:職業観を考える



大学情報
英語国際学部ほか
2～4年生



- 自分自身をもっと知り業界や業種に絞らず広い視野で就職活動をするのが大切と思った。
- 誰かの役に立つ行動、相手の幸せにつながる行動の重要性があらためてわかった。そのためなら我慢しなければならない壁も乗り越えられると思った。
- 自分のやりたいことを通じて誰かの役に立つことはお互いの幸せにつながり、社会も今以上によくなるのだと思った。
- 旅行やアルバイトなど学業と関係のないことに打ち込むことも大切だと知り、今後の自信につながった。
- これからは社会意義について考える癖をつけていきたいと思う。
- 何事にも興味を持つことが大事だと改めて思った。

～講師から～

学生の皆さんの生の声を知ることができてとても嬉しいです。レポートを読んでいると、私の趣旨が十分に伝わっているように思います。就職にあたりしっかりと考える事で、就業後のミスマッチによる早期退職の抑制につながればと思います。



講義情報
講師業種:陸運業
テーマ:企画力



大学情報
経営教育学部
2年生



- 相手の立場に立って考えるということは、相手に受け入れられる商品やサービスを作るうえで必ず踏むステップであり、そのことを客観的にとらえ学ぶことができた。
- 変化に対応していくということの具体例を聞くことができた。そのための工夫を重視していることも今の会社に大きな影響を与えていることが理解できた。
- 環境の変化によって相手の立場や会社の流れを分析し企画を立てられるようになりたいと思った。
- 顧客のニーズに応えるための努力や戦略をしっかりと立てられていた。
- 社会がどんな状況であってもそれをビジネスチャンスに変え、お客様のニーズに沿ったものを生み出すことは素晴らしいことだと感じた。

～講師から～

この講座は私たちにとっても、普段の仕事を立ち止まって振り返る良い機会となります。空回りすることは私でもあります。その際はなぜ空回りをしたのか、相手の本当のニーズは何だったのか、どう行動しておけばよかったのか、等を振り返り、次の機会に活かしていく、ということを繰り返すことによって上手くできるようになります。



講義情報
講師業種:卸売業
テーマ:SDGsと社会貢献への取組



大学情報
経営学部
4年生



- SDGsの具体的な取り組みを知ることができた。社会人として意識を持っていきたい。
- コロナ禍を乗り越えるために、一人一人が世界とのパートナーシップを築くことの重要性が問われていると思った。
- AIが発達しても、人間ならではの誠実さや気遣いを磨いていこうと思った。AIにできないことにも挑戦していきたい。
- 将来に対して何をすべきかイメージすることができた。
- 入社後を意識した就職活動を行うということを学ぶことができた。3年生のときに聞いていたら就職活動が違ったかもしれない。

～講師から～

WEB対応は初めてで心配は尽きなかったのですが、学生の声を拝見させていただくと、しっかり聞いてくれたと感じました。学生の方々が気づき、考えるきっかけとさせていただけたこと、また学生にこうした話をするから自分たち現役社員はもっとしっかりすべきということを社内で話すきっかけにもなり、良かったです。



講義情報
講師業種:サービス業
テーマ:社会人基礎力



大学情報
全学部共通
3・4年生



- 社会人基礎力は倫理観や価値観に支えられているものであるということがとても印象に残った。
- 前に踏み出す力・考え抜く力・チームで働く力ということその他さまざまな積み重ねや経験が社会人基礎力へと結びつくのだと知ることができた。
- 学生の期間に、日頃の生活を何も考えずに過ごすのではなく、目標や成長、上達を意識して取り組むことがこの先にもつながる大事なことかなと思った。
- 挨拶を明るくすること、部屋を綺麗にすること、人としてのマナーを守っていくことなどの簡単なことでも疎かにしているところを改善していこうと思った。
- 社会人基礎力は、今からでもたとえ少しでも頑張れば身に着けることができると思った。またそのためにすべきことも知ることができた。ぜひ今後活かしていきたい。

～講師から～

今回はオンラインのため学生の反応を直接見る事ができないので、どの仕事にも通じる社会人基礎力をメインにお話しました。皆さんが少しでもキャリアに前向きになれるように、「はたらいて笑おう」の世界感が実現されるようこれからも尽力させて頂きたく存じます。